

コラム6：【子育てお困りごとワンポイントアドバイス】

相談：『子どもから「ちゃんと話をきいて」と言われてしまいました』

Q：中学生の息子が学校に行きたがらないので、理由を聞こうとしたら「お母さん、僕の話ちゃんと聞いてよ」と言われました。幼少期からアレルギーがひどく、食事に気をつけて、布団も毎日干して、万が一に備えて夜も傍で寝ていました。こんなに息子中心の生活をしてきたのに、どうしてそんなことを言われたのでしょうか。

A：息子さんが悩んでいるのか、困りごとがあるのか、あるいは言いだしにくいことがあるのか、私たちにもわかりません。真意は息子さん本人にしかわかりせん。

思春期を迎えると、心も体もどんどん変わっていきます。

特にアレルギーを抱える子どもは、周りと自分を比較したり、違いに悩みを抱えて学校生活を送ることも多いです。そうした日々の生活で「本人なりの考え」が形成されることがあります。

今まさに成長を続ける息子さんが「ちゃんと話をきいて」と主張したことは、今までのあなたの尽力を否定するわけではないと思います。急激に変化する今の自分を知ってほしいのかもしれませんが。

つらいことや、心無い言葉をかけられるかもしれませんが、相手を大人だと思って、丁寧な言葉で話しかけ続けることで、会話が進展することもあります。

まずは息子さんの「ちゃんと話をきいて」に耳を傾けてみましょう。